



栗田工業株式会社 (東証一部 : 6370)

個人投資家様向け説明資料

2019年2月19日

1 企業概要

2 株主還元

3 クリタグループのビジネス

4 これからのクリタグループ

企業概要

商 号	栗田工業株式会社		
所在地	東京都中野区中野4丁目10番1号 中野セントラルパークイースト		
資本金	13,450百万円		
設 立	1949年7月13日（神戸）		
従業員数	6,011名（連結） 1,516名（単体）		
グループ 会社数	（国内） 子会社 28社	（海外） 子会社 28社 関連会社 1社	

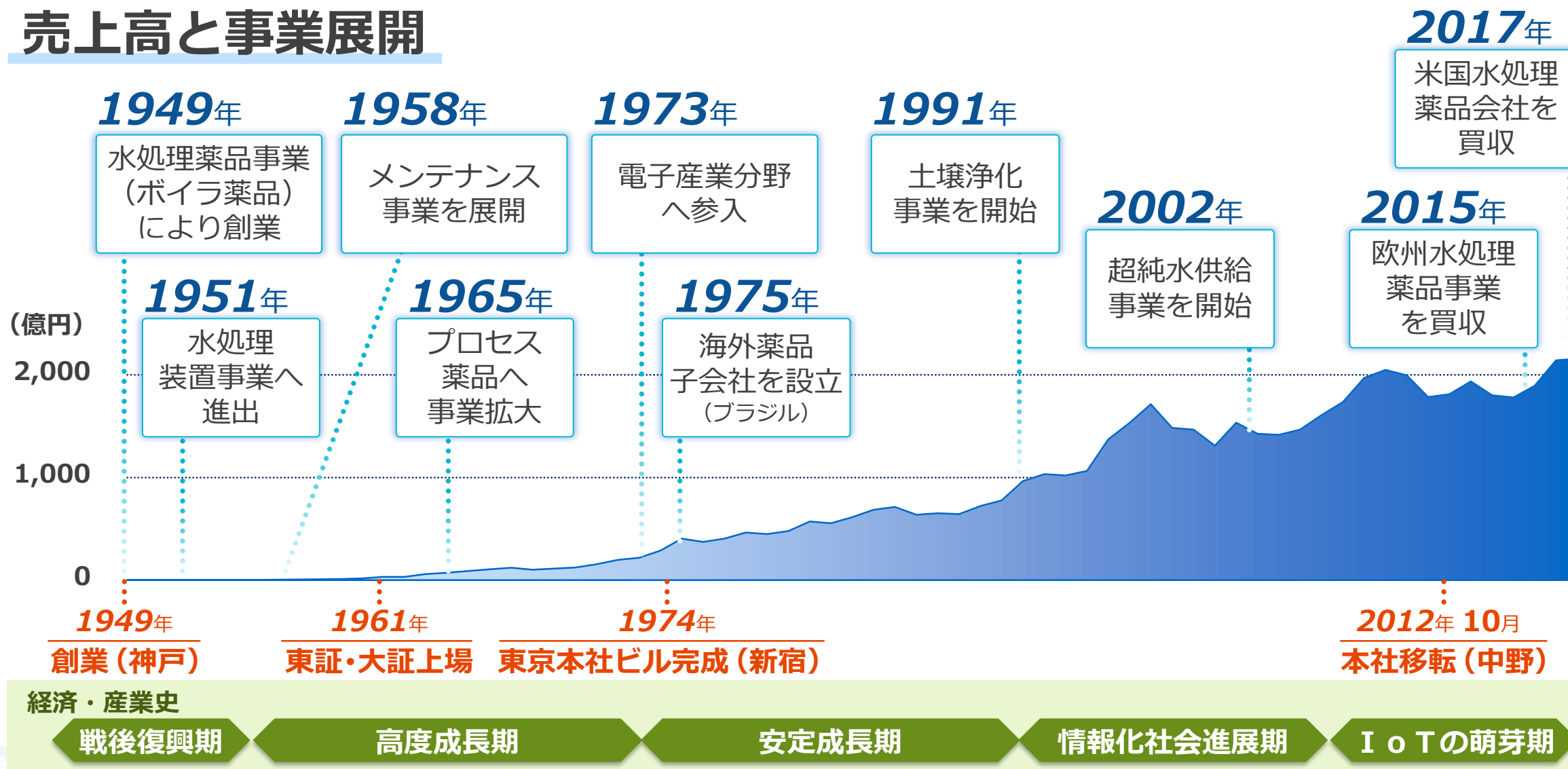
企業理念

“水”を究め、自然と人間が調和した
豊かな環境を創造する

代表取締役社長
門田 道也



売上高と事業展開



事業構成（売上高構成比）

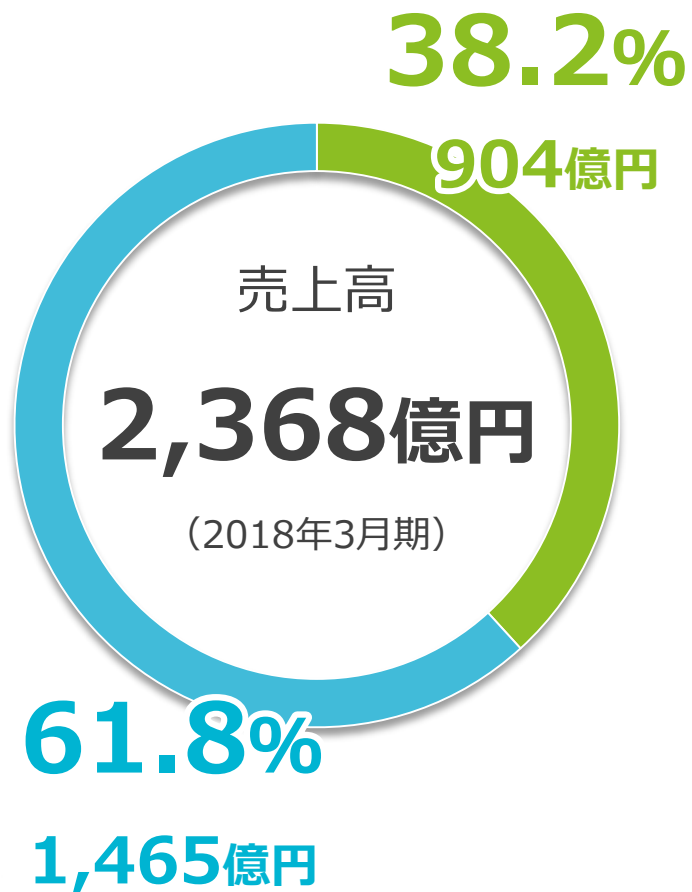
水処理装置

水処理薬品



- 精密洗浄
- 超純水供給事業

- 化学洗浄

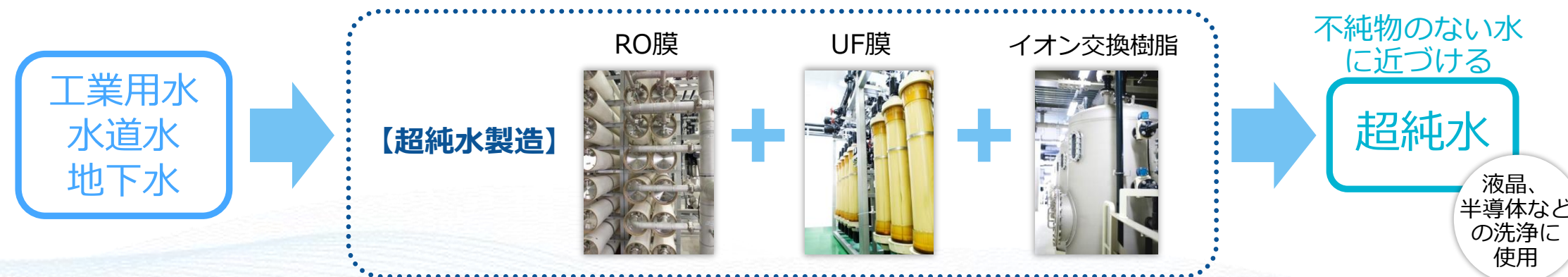


- プロセス薬品
- 契約型商品

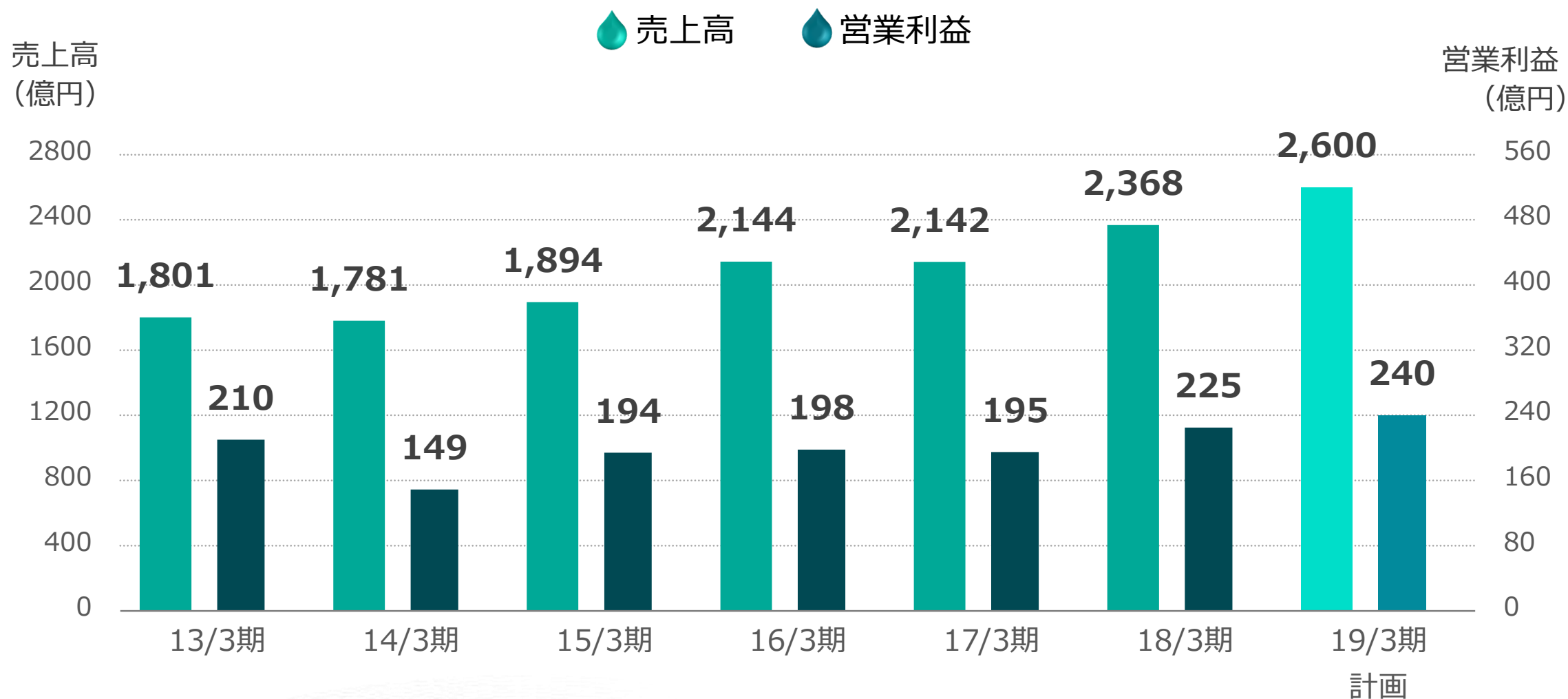
水処理薬品（ボイラ）



水処理装置



売上高および営業利益の推移



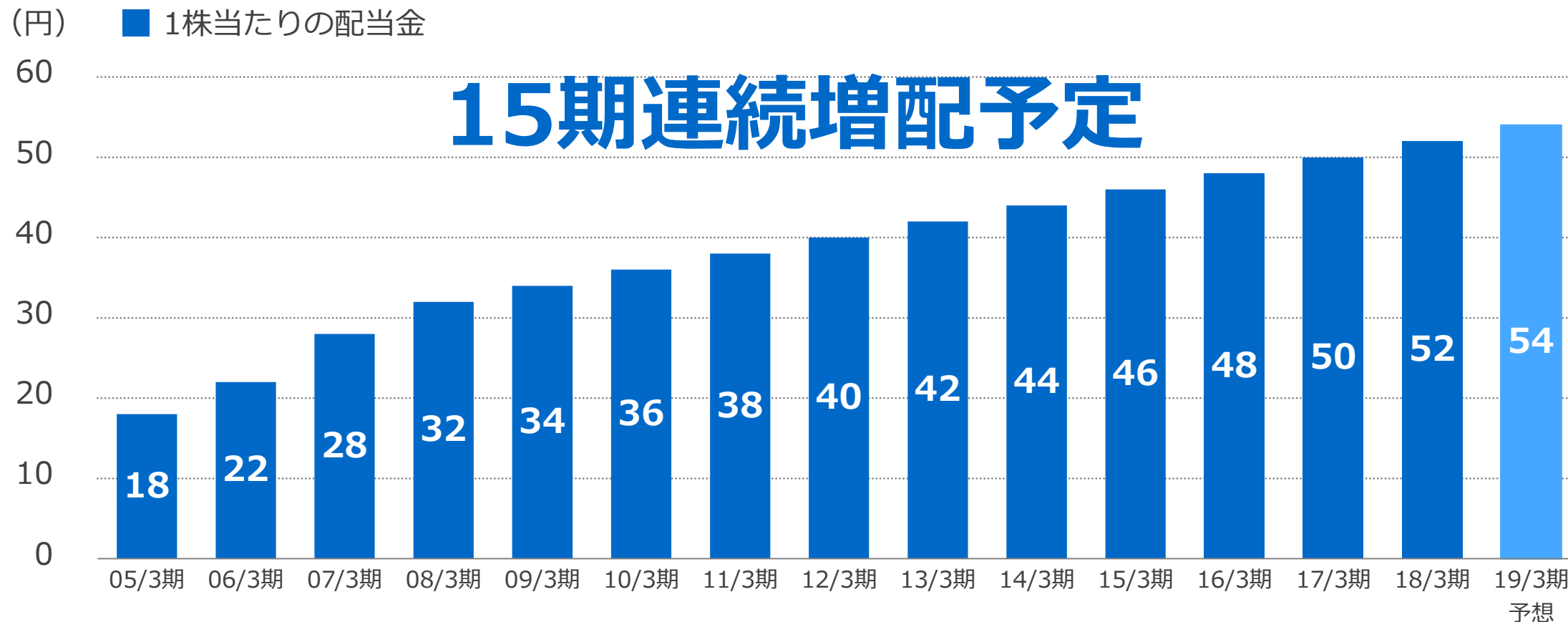
中期経営
計画

TA-14

CK-17

MVP-22

株主還元



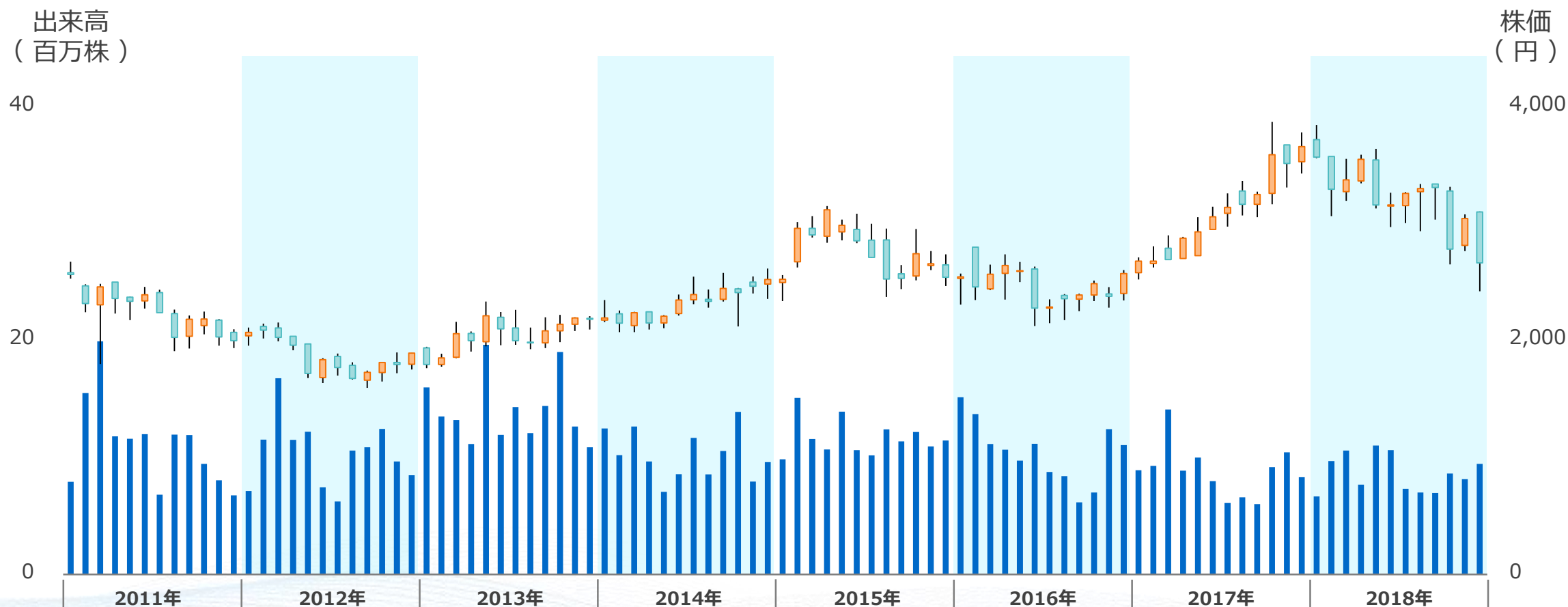
配当に関する基本方針

安定配当の継続を基本方針とし、直近5年間通算での配当性向は
30～50% を目安として増配の継続に努めます。

株価動向



株価	単元株式数	必要投資金額	市場
2,664円 (2018年12月28日現在)	100株	266,400円	東証1部



「水のクリタのうまい水」 選べるおいしさ2種類

ミネラル
100



1パック1.5L×6パック
(1ケース)

ミネラル
200



1パック1.5L×6パック
(1ケース)

1セット (2ケース)

株主優待制度

毎年3月31日現在の株主様

所有株式数	贈呈数	内容
100株以上 1,000株未満	1セット	18リットル
1,000株以上 5,000株未満	3セット	54リットル
5,000株以上	6セット	108リットル

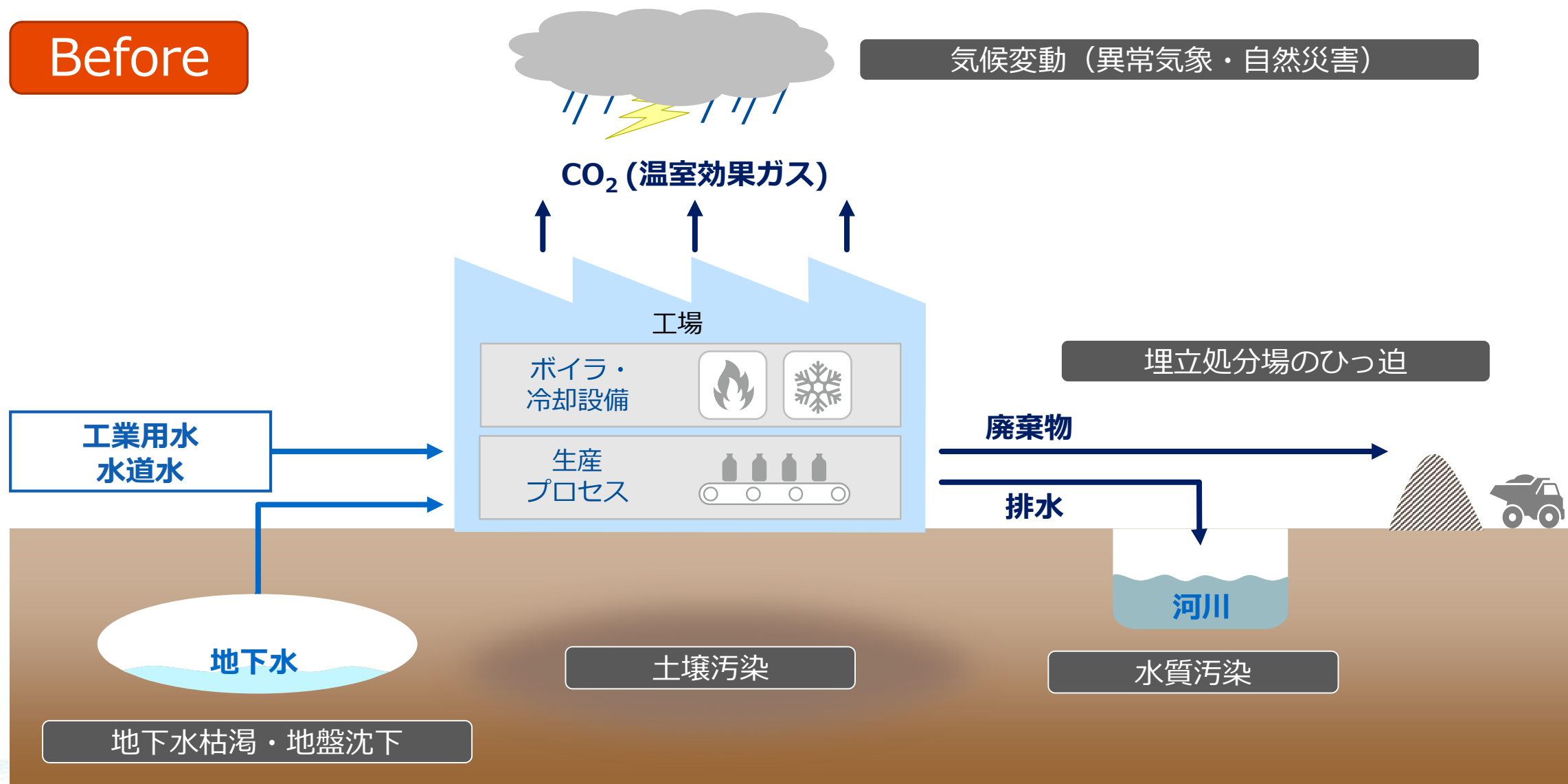
長期保有優遇制度

毎年9月30日現在で3年以上
継続所有の株主様

所有株式数	贈呈数	内容
1,000株以上 5,000株未満	1セット	18リットル
5,000株以上	2セット	36リットル

クリタグループのビジネス

Before



水処理の貢献

After

気候変動（異常気象・自然災害）

CO₂ (温室効果ガス)

CO₂ 排出削減

ボイラ・冷却水処理

工場

ボイラ・
冷却設備

生産
プロセス

埋立処分場のひっ迫

廃棄物削減

排水
処理

安定した
処理水

河川

排水回収処理

節水

土壌浄化

土壌汚染

水質汚染

地下水枯渇・地盤沈下

地下水

工業用水
水道水

用水
処理

製品品質向上

- 💧高純度な洗浄水の供給
- 💧安全な用水の供給

設備の安定稼働

- 💧設備障害防止
- 💧設備の運転効率向上

環境負荷低減

- 💧節水（水の再利用）
- 💧省エネルギー
(CO₂ 排出量削減)
- 💧廃棄物削減



電子機器



医薬品



食品・飲料



自動車



石油製品



鉄鋼



紙



電力

水処理は様々な産業を支えている

水処理業界でのクリタのポジション

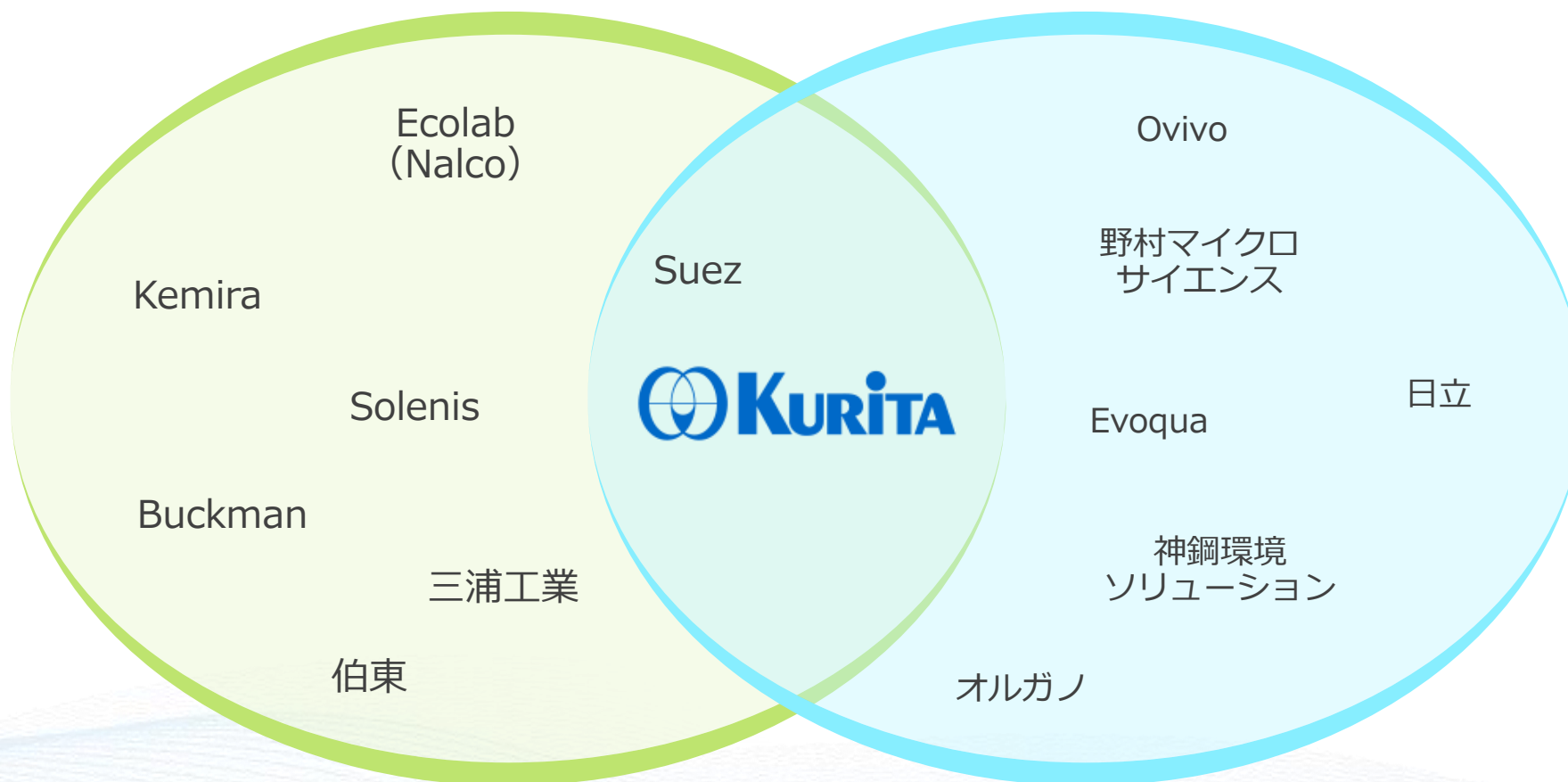


国内トップ、世界でも上位クラス

2つの事業をバランス良く持つ企業

水処理薬品

水処理装置



安定した事業基盤を構築

商品別構成



業種別構成



2018年3月期国内単体実績（売上高ベース）

成長が期待される電子産業向けを中心にあらゆる産業が対象

ハードウェア

- 発電所向け用水製造システム
- 飲料用水製造システム
- 医療用水製造システム
- 排水処理装置
- 排水回収システム

国内一般産業向け

594億円
40.6%

サービス

- メンテナンス・運転管理
- 土壌浄化
- 化学洗浄工事

装置事業売上高構成



ハードウェア

- 超純水製造システム
- 排水処理装置
- 排水回収システム

サービス

- メンテナンス・運転管理
- 精密洗浄
- 超純水供給事業

[強み] 事業の特長 ～コンサルティング型事業～



[強み] 事業の特長 ～超純水供給事業のしくみ～



設備の建設

保有

運転管理

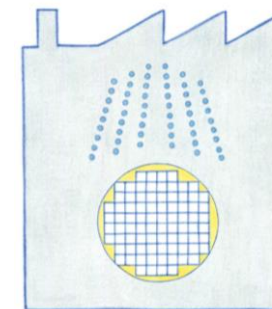
メンテナンス

長期契約の締結

安定的な収入



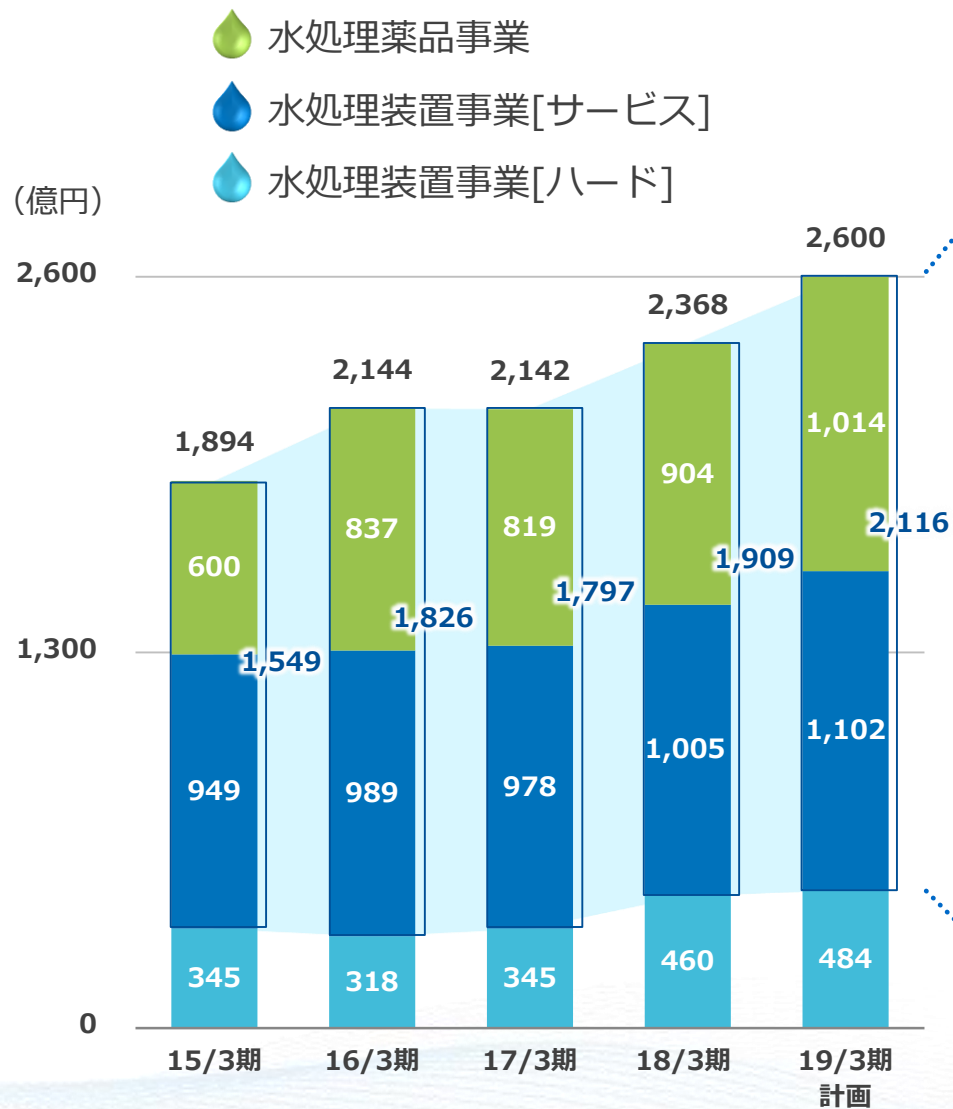
お客様の製造棟



初期投資不要・
運転管理コストの平準化

経営に集中

[強み] 事業の特長 ～高いサービス事業比率～



安定した収益を生む
サービス事業の比率

81.4%



水処理薬品事業



超純水供給事業



精密洗浄事業



メンテナンス・
運転管理ほか



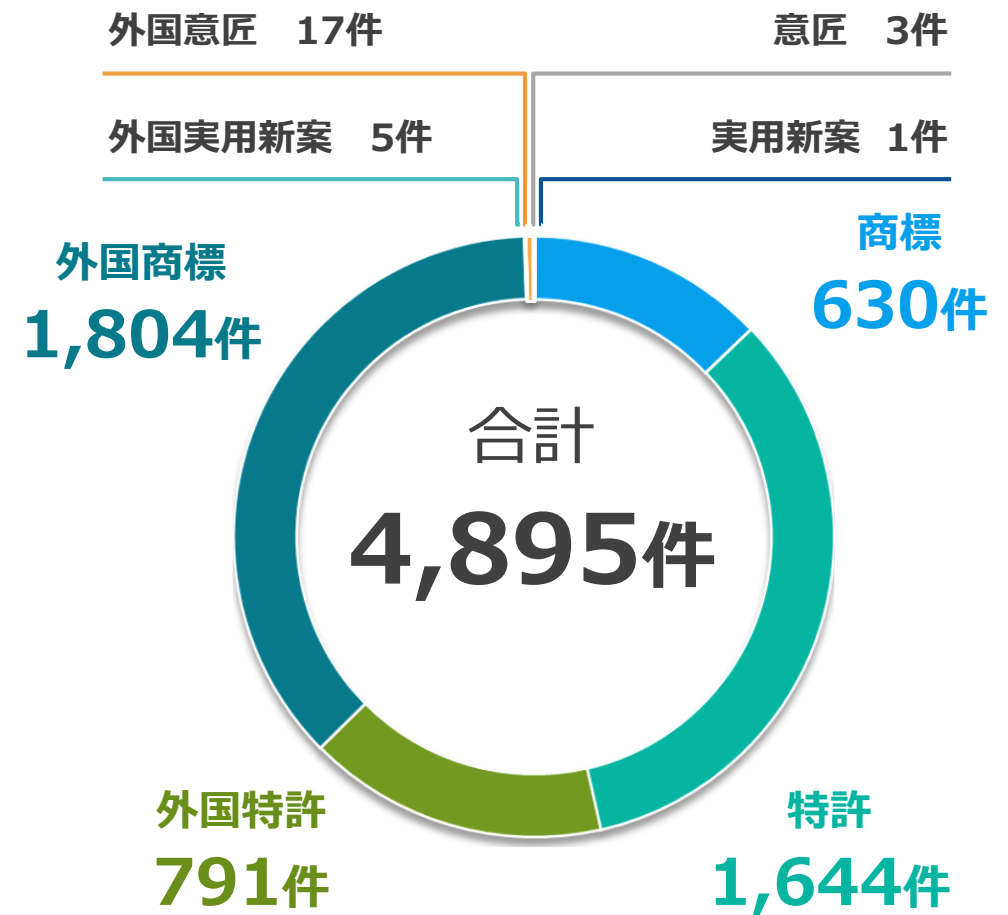
土壌浄化事業

基盤技術の深耕

分析	防食・分散	凝集・凝結
殺菌・制菌	膜分離	脱イオン・吸着
生物利用	洗浄・改質	流体・プロセス解析



知的財産権



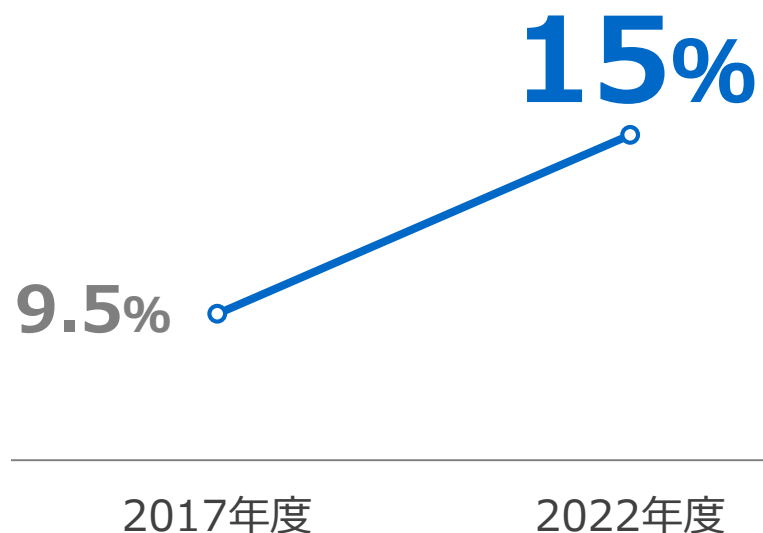
(2018年3月31日現在)

これからのクリタグループ

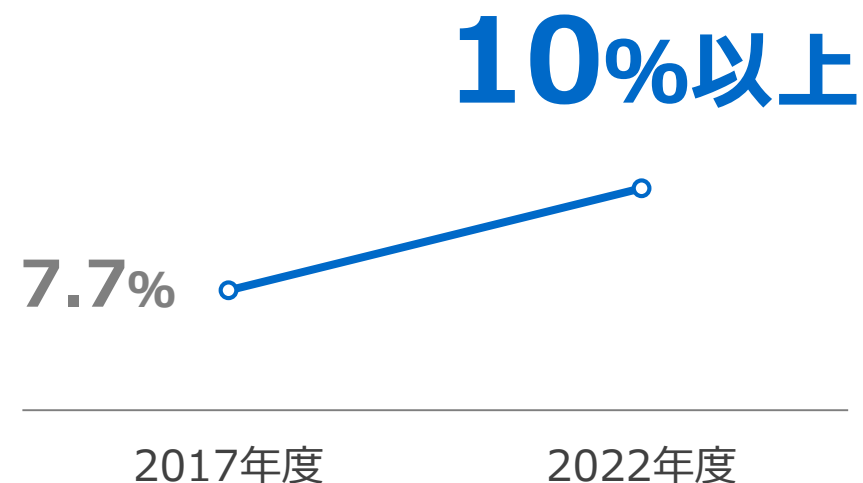
2018 ▶ 2022

経営目標

売上高営業利益率

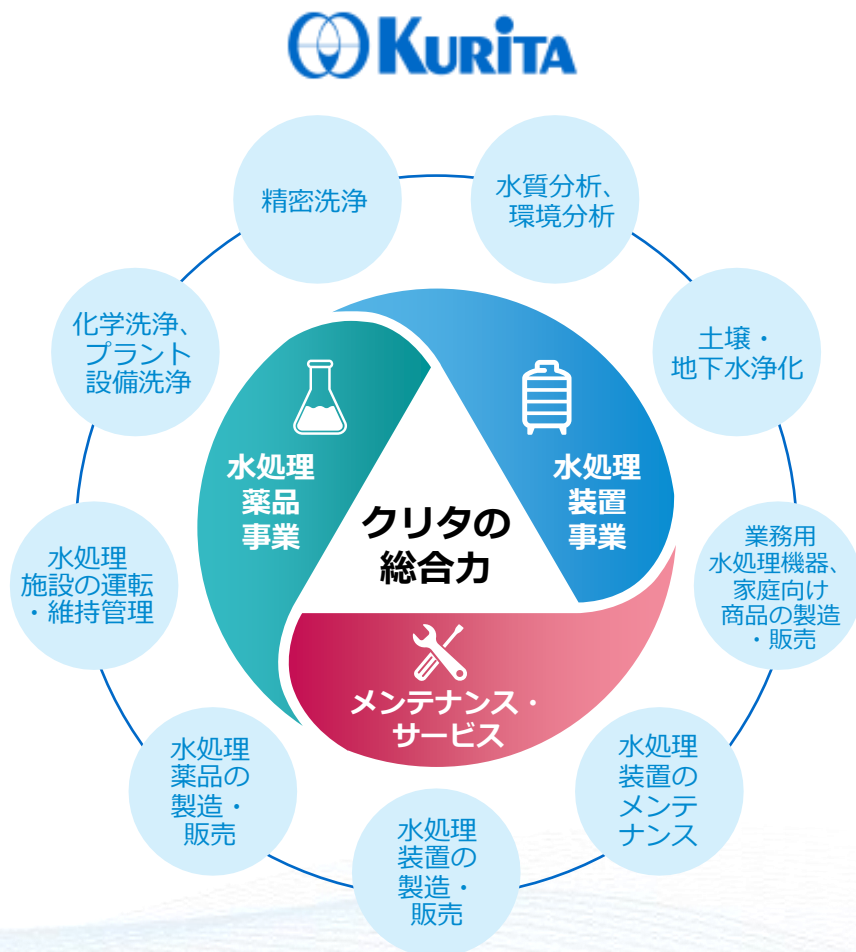


自己資本当期純利益率 (ROE)



収益性と資本効率を重視

各事業の技術・商品・サービスの駆使



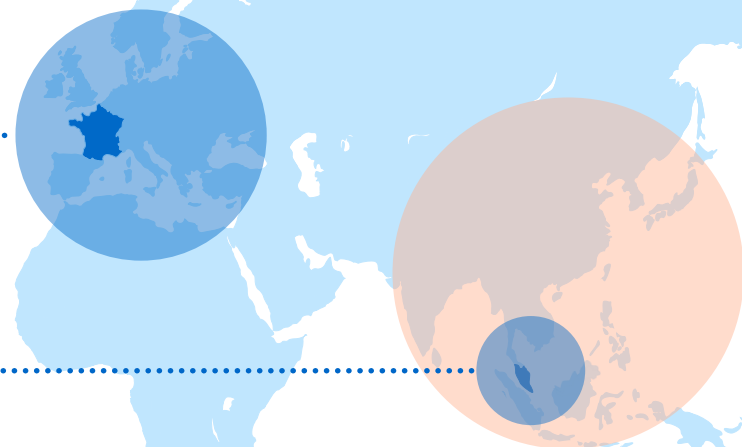
お客様



水と環境にかかわる課題

欧州・アジアの生産体制の拡充

マレーシア、フランスの生産拠点を
中心としたサプライチェーンの強化

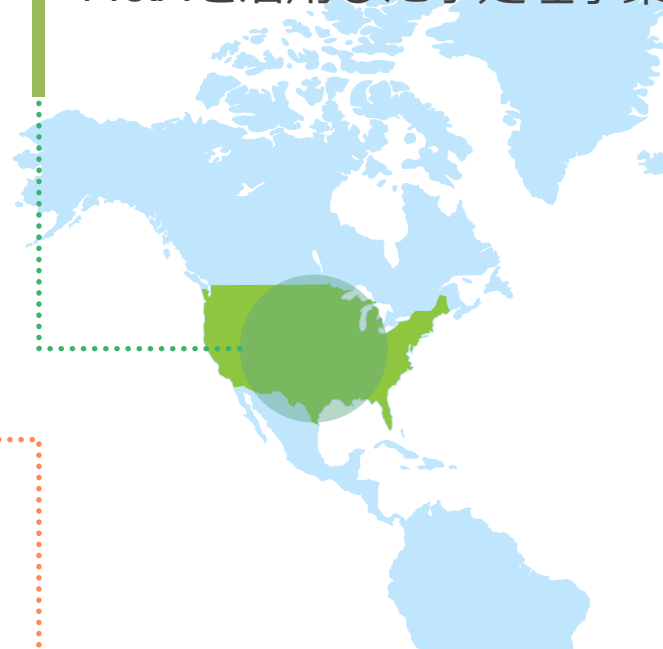


事業基盤の整備

- グループ内の人材・技術・設備の最適活用
- グローバルな研究開発基盤の強化

北米事業拡充に向けた探索

M&Aを活用した水処理事業基盤の拡充



排水回収ソリューションの展開

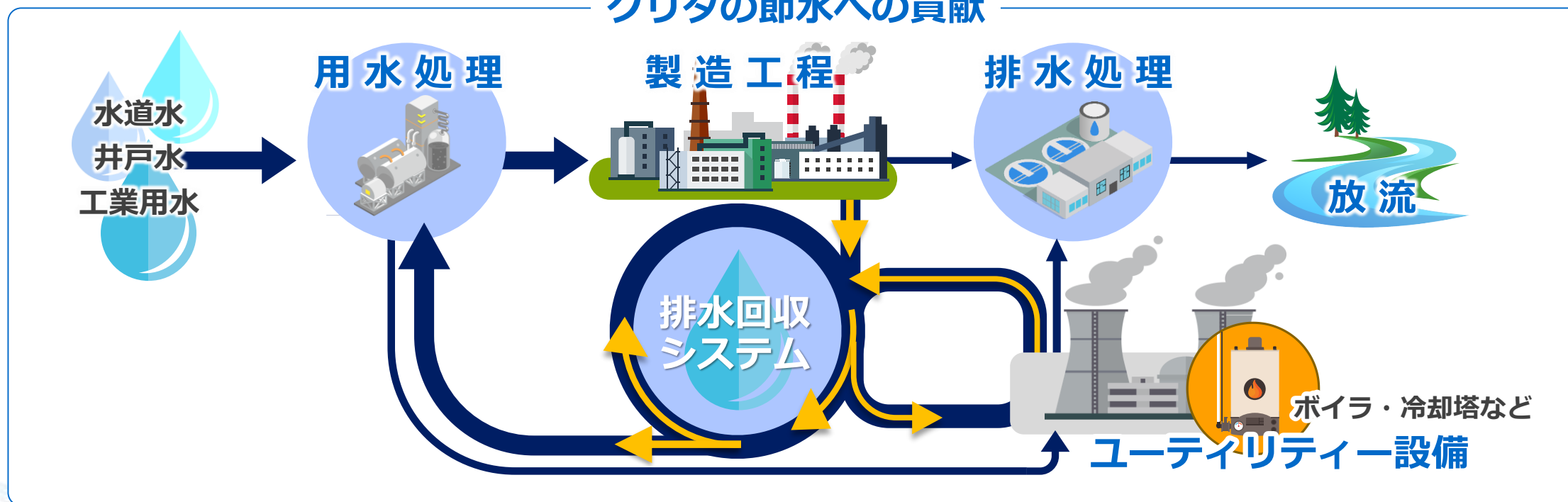
排水回収等の水資源を有効利用する
ソリューションの展開

企業にとって「節水」は重要な経営課題

- 水資源の枯渇や偏在
- 水単価の高さ
- 中国の化学工場で排水基準の厳格化
- 環境課題・社会課題に取り組む世界的な潮流

節水ニーズの
顕在化

クリタの節水への貢献



成長分野への積極投資



本社：米国ワシントン州

- **出資規模**：同社株式の20%未満を取得（2016年12月）
- **事業内容**：IoT無線通信技術を活用した水使用量のモニタリングとビッグデータ解析に関する技術開発およびサービス

狙い：「水と環境」という事業領域における新たなソリューションの創造

≡ FRACTA

本社：米国カリフォルニア州

- **出資規模**：約40億円、同社株式の過半数を取得（2018年5月）
- **事業内容**：AI/ML（人工知能/機械学習）を活用した水道管の劣化予測ソフトウェアサービス

狙い：同社のAI /MLの最先端技術と当社の水処理技術・ノウハウの融合による新たな価値の創造と水資源の問題をはじめとする社会課題の解決



本社：米国カリフォルニア州

- **出資規模**：約56億円、同社株式の25%を取得（2018年10月契約締結）
- **事業内容**：精密洗浄事業、半導体製造装置表面微粒子の測定機の開発、クリーンルーム関連コンサルティングサービス

狙い：
・戦略市場である米国、重点事業領域である電子産業分野における市場競争力強化
・当社グループが展開する国内精密洗浄事業とのシナジー創出による事業成長のさらなる加速と新たな価値提供の実現

ご清聴ありがとうございました

ホームページ

<http://ir.kurita.co.jp/>

お問い合わせメールアドレス

ir@kurita.co.jp

本資料は会社紹介を目的として制作しております。

投資判断はご自身の判断で行っていただきますようお願いいたします。

本資料に掲載されている計画数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであるため、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績はこれと異なる可能性があります。